

鹿児島県鹿児島市

【3期計画：平成30年4月～令和6年3月】

- ・～江戸期：島津氏の治世を礎に、南九州随一の都市として発展。
- ・明治期：明治維新の原動力となり活躍した人物を数多く輩出。
- ・戦後期：戦災復興により現中心市街地の骨格を形成。商業・業務、文化、官公庁等の都市機能が集積するまの顔としての役割を果たしてきた。
- ・平成23年3月に九州新幹線が全線開業。
- ・人口：599,814人(平成27年国勢調査) 面積：547.55 km²

【前期計画(平成25年4月～平成30年3月)の概要】

○鹿児島マラソンなど新たな大型イベント等を官民一体となって展開したことで、年間入込観光客数は着実に増加した。また、鹿児島中央駅地区ではアミュプラザ鹿児島の増床や新市立病院の建設など都市機能の集積が進み、歩行者通行量は増加傾向にある。

○一方、中央町の市街地再開発事業や東千石町の施設整備事業の進捗が遅れたこと等により、歩行者通行量と第三次産業従業者数の目標達成は厳しい状況にある。

【中心市街地の課題等】

○商業・サービス機能が相対的に低下

中心市街地外の大型商業施設の増加やネット通販の影響などにより、空き店舗が増加傾向にあるなど商業・サービス機能が低下している。

○観光客が滞在するための機能・取組が不十分

今後人口減少が見込まれ、個人消費の縮小など地域経済への影響が懸念される中、観光客をさらに増加させ、観光消費の拡大につなげる必要があるが、中心市街地に滞在するための機能・取組はまだ十分とは言えない。

【目指す中心市街地の都市像】

観光・商業・交流によるにぎわいあふれる次代のまちづくり

【前期計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値 <small>※()は目標値の達成見込</small>
街なかのにぎわい創出と回遊性の向上	歩行者通行量 (30地点、土日平均)	165,664人/日 (H24)	171,000人/日 (H29)	158,363人/日 (H28: 未達成)
都市型観光の振興	年間入込観光客数	7,762,000人 (H23)	8,100,000人 (H29)	7,981,000人 (H28: 達成見込)
商業・業務機能の集積促進	第三次産業従業者数	62,939人 (H21)	64,000人 (H29)	60,565人 (H26: 未達成)

【新計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値
商業・サービス機能の強化	空き店舗数	86店舗 (H28)	70店舗 (R5)
稼ぐ観光の実現	宿泊観光客数	295万3千人/年 (H28)	322万人/年 (R5)
(参考指標)	歩行者通行量 (30地点、土日平均)	158,363人/日 (H28)	171,000人/日 (R5)
	「中心市街地がにぎわっている」と感じる市民の割合	44.1% (H28)	50.0% (H33)

商業・サービス機能の強化

- 【主要事業】
- (鹿児島中央駅地区)
- ① 中央町19・20番街区市街地再開発事業
- (いづろ・天文館地区)
- ② 千日町1・4番街区市街地再開発事業
 - ③ 鹿児島銀行新本店ビル建設事業(商業施設整備など)

- (上町・ウォーターフロント地区)
- ④ 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業(道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設)、鹿児島駅前停留場整備事業
- (中心市街地全体)
- ⑤ 女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業
 - ⑥ 街なかりノベーション推進事業
 - ⑦ 地域繁盛店づくり支援事業
 - ⑧ 頑張る商店街支援事業
 - ⑨ 「まちゼミ」開催事業
- など

稼ぐ観光の実現

- 【主要事業】
- (いづろ・天文館地区)
- ⑩ 大河ドラマ「西郷どん」プロジェクト推進等事業
 - ② 千日町1・4番街区市街地再開発事業【再掲】
- (上町・ウォーターフロント地区)
- ⑪ 鶴丸城楼門建設事業
- (中心市街地全体)
- ⑫ 明治維新150周年事業
 - ⑬ 外国人観光客受入事業
 - ⑭ 鹿児島観光コンベンション協会体制強化事業
- など

鹿児島市中心市街地活性化基本計画の事業概要

商業・サービス機能の強化

(鹿児島中央駅地区)

① 中央町19・20番街区市街地再開発事業

鹿児島中央駅の駅前という立地条件を生かし、商業・業務・公益施設、共同住宅、駐車場を備えた再開発ビルを整備。

鹿児島の陸の玄関にふさわしい都市景観の創出、魅力ある商業施設の整備、交通環境の改善、都心居住の促進を図る。



(いづろ・天文館地区)

② 千日町1・4番街区市街地再開発事業

いづろ・天文館地区において、電車通りに面し、バス停留所やアーケード入口に隣接する立地性を生かし、物販・飲食店舗、ホテル、オフィス等を備えた再開発ビルを整備。

魅力ある商業施設や中心市街地にふさわしい宿泊施設の整備、観光案内機能の強化、多くの来街者が訪れる広場空間の創出などを図る。



③ 鹿児島銀行本店ビル建設事業(商業施設整備など)

鹿児島銀行本店ビルを建替え、市内に分散している業務機能等を集約し金融サービスの一層の充実を図るとともに、同ビル内に商業施設を整備。

銀行・商業がマッチングした新たなビル形態とすることで来街者の利便性の向上を図る。



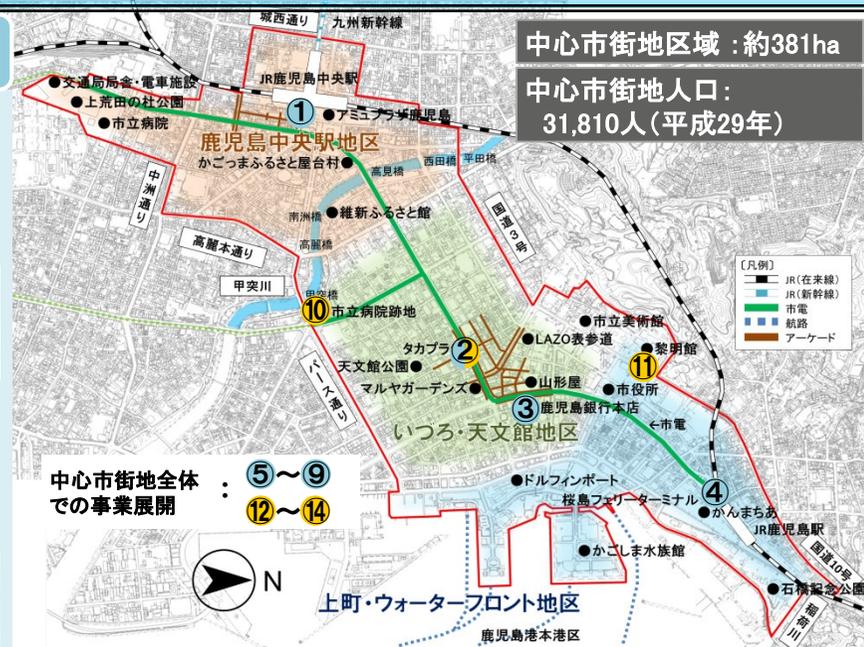
(上町・ウォーターフロント地区)

④ 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業

(道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設)、鹿児島駅前停留場整備事業

JR鹿児島駅東側の駅前広場及び東西自由通路等の整備並びに同事業と一体的に行う市電停留場を整備。

本市の北の玄関である鹿児島駅周辺地区にふさわしい都市空間の形成や電停のバリアフリー化を図る。



(中心市街地全体)

⑤ 女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業

ソーホーかごしまを拠点に、起業・ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対し、起業セミナー等の開催や相談支援を実施。街なかにおいて新規創業の促進を図る。

⑥ 街なかリノベーション推進事業

空き店舗等の再生を担う人材を育成するため、リノベーションスクールを開催し、民間主導のまちづくりを推進。スクール受講生らが中心となり、街なかにおいて魅力ある店舗の創出を図る。

⑦ 地域繁盛店づくり支援事業

街なかの集客力向上を目指し、商店街のにぎわい創出を牽引する繁盛店を育成。街なかにおいて魅力ある店舗の創出を図る。

⑧ 頑張る商店街支援事業

商店街等が独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施するイベント等に対し、助成を行う。各商店街の特色を生かしたイベント等により、にぎわい創出を図る。

⑨ 「まちゼミ」開催事業

商店街の店主やスタッフが講師を務め、それぞれの専門知識を伝える「まちゼミ」事業を開催。新規顧客の獲得や来店者のリピート率向上を図る。

稼ぐ観光の実現

(いづろ・天文館地区)

⑩ 大河ドラマ「西郷どん」プロジェクト推進等事業

大河ドラマ「西郷どん」の放送に合わせ、大河ドラマ館の運営や広報宣伝等を行うほか、中心市街地内に設置する特設観光案内所の運営を行う。



⑪ 鶴丸城楼門建設事業

明治6年(1873年)に焼失した鶴丸城本丸の大手門である御楼門や、楼門と連なり城郭を構成する重要な要素である御角櫓を建設し、歴史、文化、建築技術の継承とともに新たな観光拠点とし、



文化施設等が集積する歴史・文化ゾーンのさらなる充実を図る。

(中心市街地全体)

⑫ 明治維新150周年事業

明治維新から150周年を迎える平成30年に向け、大河ドラマ「西郷どん」とも連動し、「維新のふるさと鹿児島市」を国内外に広く印象付けられるようなイベント等を開催。

⑬ 外国人観光客受入事業

外国語表記の案内板等の整備に対する支援及び公衆無線LANの整備等を行い、外国人観光客の誘客強化や来街者のまち歩き環境の向上を図る。

⑭ 鹿児島観光コンベンション協会体制強化事業

DMOの設置を視野に入れた取組を推進するため、コンベンション協会の組織体制を充実・強化し、観光客の誘致・受入体制の充実とともに、地域の収益力強化に向けた商品開発等の取組を推進する。